

「グランポレール勝沼ワイナリー」いよいよオープン！

～ 日本のプレミアムワインを畑からテイastingまで五感で体感できるツアー ～

サッポロビール（株）とワイン製造子会社であるサッポロワイン（株）は、新たに「グランポレール勝沼ワイナリー」として2012年4月21日（土）にワイナリーツアーを再開します。

「グランポレール勝沼ワイナリー」は当社ワイン事業の強みである日本ワイン「グランポレール」のブランド強化の役割を担うために、「グランポレール」の製造及び情報発信を目的としたプレミアムワイナリーとして生まれ変わりました。

ワイナリーツアー（有料）は、「グランポレール」の最大の特長である4つの産地（北海道、長野、山梨、岡山）のぶどうを植えた畑や、ヨーロッパのワイナリーを彷彿させる小ロットの設備、地下にある樽セラーをご覧いただき、4つの産地のぶどうを原料とした、お勤めの「グランポレール」4アイテムをテイastingするなど、五感で「グランポレール」を体験できる内容となっています。特にテイastingでは、ワンランク上の空間「ゲストルーム」でワインの作り手が直接、少人数のお客様に対して「グランポレール」のおいしさ、たのしさをお伝えします。また畑（注1）ではグランポレールの原料となる4産地13種類のぶどうを栽培しており、ぶどうづくりへのこだわりも紹介します。

サッポロビールは「グランポレール勝沼ワイナリー」を通して、より多くのお客様に日本ワインの素晴らしさを感じていただきたいと願っています。

（注1） オープン時、ぶどう畑は植え付け後まもない苗木の状態です。

【グランポレール】

「グランポレール」シリーズは、国産ぶどうを100%使用した世界に誇る品質を追求する日本のプレミアムワインのブランドとして、2003年に誕生しました。以降、国内外のコンクールで数々の賞に輝き、近年ではイギリスで行われるインターナショナル・ワイン&スピリッツコンペティションで毎年入賞、また国産ぶどうを100%使用したワインを対象とした国産ワインコンクールでは、過去9回の開催のうち7回で金賞を受賞するという快挙を成し遂げています。

ブランド名の「グランポレール」は、フランス語で特級を意味するグランと、サッポログループの起源、北海道開拓使のシンボル北極星を意味するポレールを合わせた造語で、サッポロのフラッグシップワインであることを表しています。

選り抜かれた4つの産地の特長と、それぞれの土地に合ったぶどうの個性を、作り手の情熱で最大限に引き出し、日本でしかつくれない、世界に誇れるプレミアムワインを追い求めていきます。

記

1. 「グランポレール勝沼ワイナリー」について

- （1）所在地： 山梨県甲州市勝沼町綿塚字大正577
- （2）代表者： 事業部長 工藤雅義（くどう まさよし）
- （3）敷地面積： 16,609平方メートル（5,024坪）
- （4）オープン日： 2012年4月21日（土）

2. ワイナリーツアー（有料）

- （1）開催日： 毎週土、日、祝日
仕込み時期の9～11月、年末年始は実施しません。その他特別休館日あり。
詳細はワイナリー見学のホームページでご確認ください
<http://www.sapporobeer.jp/wine/winery/katsunuma/index.html>
- （2）開始時間： 1日2回（10:30、13:30） 所要時間 約90分
ツアー開始の5分前までに受付をお済ませ下さい。
- （3）予約方法： 電話での完全事前予約制
電話番号：0553-44-2345
受付時間9:30～17:00
3ヶ月前から予約を受け付けます。（前日まで予約を受け付けます）
- （4）定員： 1回10名様まで

（裏面をご覧ください。）

(5) 料 金： 1 , 5 0 0 円

車（自転車、バイクなど含む）を運転の方、妊娠中・授乳中の方はご試飲できません。
未成年者はツアーに参加できません。（同伴もご遠慮いただきます。）
オープン時、ぶどう畑はまだ植え付け後まもない苗木の状態です。

3 . ワインショップについて

「ゲストルーム」内に「グランボレール」全商品を取り揃え、販売しています。ワインツアーに参加しない方でも購入できます。お土産やプレゼントにぜひご利用ください。

(1) 営業日： 月・火・木 9～11月は水曜を除き、全曜日営業します。

(2) 営業時間： 9：30～17：00

以上



「グランボレール勝沼ワイナリー」外観



ゲストルーム